



Today's Menu



VOL-Net 5周年記念シンポジウム

本音で語る乳がん医療

- 各診療科・臨床医の視点から -

日時 2007年11月10日(土) 午後1時半～4時半(午後1時開場)
国立オリンピック記念青少年総合センター 国際交流棟1階 国際会議室



~ Appetizer ~

- | | | | |
|-------|----------------|------------|-------|
| 13:30 | 開会のあいさつ | VOL-Net 代表 | 伊藤 朋子 |
| 13:40 | VOL-Net の歩みと展望 | わくわくメンバー | 中山 須美 |

~ Main dish 1 ~

- | | | | |
|-------|---------------|--------------------|----------|
| 14:00 | Vol.1 パネリスト発言 | VOL-Net メディカルサポーター | |
| | | 三宿病院 | 清水 哲 先生 |
| | | 北斗病院 | 山下 浩介 先生 |
| | | 市立岸和田市民病院 | 吉村 吾郎 先生 |
| | | 相良病院 | 相良 吉昭 先生 |
| | | 癌研有明病院 | 向山 雄人 先生 |
| | | 癌研有明病院 | 宇津木久仁子先生 |
| | | 東京共済病院 | 大沢 かおり |
| 14:50 | 休憩(15分) | | |

~ Granite ~

- | | | | |
|-------|-----------|--------------------|-----------|
| 15:05 | 二胡ミニコンサート | 演奏 | 桑木野 宏子さん |
| | <曲目> | 1. You Raise Me Up | 2. 阿里山的姑娘 |
| | | 3. 旅愁 | 4. 涙そうそう |

~ Main dish 2 ~

- | | | | |
|-------|----------|----------|--------|
| 15:20 | Vol.2 討論 | 司会 | 清水 哲先生 |
| | | わくわくメンバー | 高柳 由香 |

~ Deserts ~

- | | | | |
|-------|---------|--|--|
| 16:10 | 質問コーナー | | |
| 16:25 | 閉会のあいさつ | | |





~注文の多い料理店~

いらっしゃいませ。本日はご来店いただき、ありがとうございます。
みなさまは、おいしいお料理を期待してご来店なさっていると思います。

普段みなさまは、どのようにおいしい料理をお探でしょうか？

グルメ本で探す？ インターネットで検索？

それとも、友人・知人の「おすすめ」でしょうか？

お店の構えや、知名度で選んでいますか？

大阪のレストランAのステーキはおいしい

東京のレストランBでは米国で流行している料理が直輸入で食べられる

名古屋の和食店Cでは産地直送の食材を使っていておいしい

こういう情報は、欲しいですね。

Dさん；先日有名ホテルの中華料理を食べたけどおいしかった

Eさん；やっぱりおいしい中華料理なら横浜の中華街でしょう

Fさん；いやいや、うちの近くにある小さな中華料理屋は安くてうまくて、
お昼時にはいつも行列ができるのですよ

こんな口コミも貴重です。

でも...

- ・地方にいるとおいしい料理はなかなか食べられない、東京とは違う 地域格差
- ・地方ではシェフがどんどん辞めていて、お店が潰れかかっている 医師不足
- ・全国どこの店でも同じメニューであれば同じ味になるようにレシピを共通化しよう 診療ガイドラインの普及
- ・全国どこでどのシェフの料理を食べても、その店が一定のルールを守っていれば、お客さんは等しく7割の割引制度が受けられる。同じ料理ならばおいしくてもまずくても料金は同じ 国民皆保険制度
- ・大きなお店のシェフ見習いの下働き労働は過重だ 勤務医の疲弊

そこで今回は、料理のうまい・まずいではなく、シェフからお店の内情、料理のコツ、どうやっておいしい料理を提供しているか、どうやったらおいしい料理をより多くの人に食べてもらえるか、その裏話をうかがおうと考えました。

しかもお招きしたのは、帝国ホテルの総料理長といった肩書きはありませんが、VOL-Net おすすめのシェフのみなさん。





本日のシェフは...

大学病院；一昔前のデパートの大食堂
そこには、ない料理はない。とにかく行けばどんな人の要求も満たしてくれる。おじいちゃんとおばあちゃんと孫と出かけても一つの店で皆が満足できた。そこで働くシェフは自分の好きな料理を作ることより、店全体の経営方針に従わざるを得ないというジレンマがある。いろいろな料理が揃っているから、料理を勉強中の若いシェフが大勢いて、薄給で頑張っている。経験を積んで料理がうまくなると、まれに総料理長になれるシェフもいるが、多くは店の経営方針に縛られるのが嫌で辞めていく。

緩和医療；ソムリエ シェフの経験もあるが、現在は料理に合うワイン、お客様の好み、体調に合わせて最適なワインを提供する。かつては、肉料理は赤、魚料理は白とワンパターンだったが、今では食前酒からデザートワインまで、食事の最初から最後までシェフとともにサービスを提供する。このようなソムリエがいるのは都会の有名レストランに限られることが多いが、地方で始めようという動きもある。

民間病院、診療所；町の食堂 町に一軒の大衆食堂から、一人オーナーシェフの隠れた名店までさまざま。後者の場合、手作りのおいしい料理を提供できるが、数は限られる。地方には一人オーナーシェフからスタートして徐々に店を拡大し、多くのお客さんに対応できるようになった店もある。

がん専門病院；一流ホテルの食堂 専門性が高い、おいしい。腕もさることながら、ブランドイメージが大切にされる。医療界では一般大衆食堂も一流ホテルのレストランも料金は同じなのでお客さんが殺到し、一流シェフの料理を希望すると予約を取るのに数ヶ月待ちの覚悟が必要。ここで働くシェフは専門の腕をふるえるが、お客の数は多く、料理教室への出張や若いシェフの教育などもあり、一日24時間365日休む暇もない。そのわりに給料は高くない。優秀シェフの引き抜きや独立が起きる。

一般総合病院；大きな町の駅前商店街に併設される食堂 日々お客の数は多く、さまざまなタイプの食堂を取り揃えようとがんばるが、すべての種類を揃えるわけにはいかない。基本的にシェフは近隣のデパートの出向が多いが、優秀なシェフは取り合いになる。ここで働くシェフは身分が不安定で通勤族のことが多い。比較的自由に料理をつくることができるが、給料は高くない。また最近では商店街全体が不景気で、経営的圧力が強くなりつつある。小さな町や地方の駅前商店街の食堂はシェフを確保できず、閉鎖に追い込まれている街もある。

一口に「おいしい料理」といっても、人はそれぞれ味覚も嗜好も違います。本日はおいしい料理を提供するのでなく、シェフ達の本音、裏話を聞いて、皆さんの「おいしい料理探し」の手助けができればと思います。





～本日のシェフ紹介～



清水 哲先生：乳腺外科医
横浜市立大学医学部卒業
横浜市立大学第一外科入局
1988年より横浜南共済病院外科勤務
2005年より三宿病院院長
日本乳癌学会評議員、専門医



山下浩介先生：在宅医、放射線治療医
北斗病院在宅医療科
防衛医科大医学部卒、
約20年勤めた神奈川県立がんセンターを退職し、平成19年4月から北海道帯広市で地域医療に取り組んでいます。



吉村吾郎先生：乳腺外科医
昭和60年3月 和歌山県立医科大学卒業
昭和60年4月 和歌山県立医科大学附属病院にて研修
昭和62年4月 和歌山県立医科大学附属病院紀北分院外科 助手
平成12年8月 和歌山県立医科大学附属病院紀北分院外科 講師
平成14年10月 和歌山県立医科大学附属病院紀北分院外科 助教授
平成18年10月 市立岸和田市民病院乳腺科 部長



相良吉昭先生：乳腺外科医・放射線科医
特別医療法人博愛会 診療統括部長、相良病院 院長補佐
1997年 川崎医科大学卒業 相良病院 入職
1998年 鹿児島大学医学部放射線科 入局
2001年 相良病院 乳腺外科・放射線科担当
2002年 女性専門外来クリニック 「さがらクリニック21」 開設
2006年 日本乳癌学会評議員
2007年 乳癌に対する画像診断と放射線治療を行う放射線診療センターを併設する「さがらパースクリニック」 開設



向山雄人先生：がん緩和ケア医 腫瘍内科医
1981年3月 東海大学医学部卒業
1984年11月 米国マサチューセッツ工科大学(MIT)がん研究センター・リサーチフェロー
1991年2月 財団法人 癌研究会附属病院化学療法科・癌化学療法センター 医長
1995年4月 東京都立駒込病院 化学療法科 医長
1999年7月 東京都立豊島病院 緩和ケア科・腫瘍内科 医長
2005年3月 財団法人 癌研究会 有明病院(癌研有明病院) 緩和ケア科 部長
日本緩和医療学会・評議委員、診療ガイドライン作成委員 教育研修委員 日本サイコ・オンコロジー学会世話人 日本臨床腫瘍学会・指導医、教育委員 日本癌治療学会・評議員・教育医、教育委員





宇津木久仁子先生：婦人科医



1983 年山形大学医学部卒業、山形大学医学部附属病院勤務
 1898-1991 年、ペイラー医科大学（ヒューストン）留学
 1994 年より、癌研究会附属病院婦人科勤務 現婦人科医長
 医学博士 日本産科婦人科学会専門医 日本臨床細胞学会細胞診指導医
 国際細胞診指導医 日本臨床細胞学会評議員
 著書「子宮がん・卵巣がんは手術でなおすー術後 5 3 4 人の暮らし方」(講談社)
 「子宮がん・卵巣がんとともに生きるー16人の女性と家族のストーリー」(保健同人社)

大沢かおり：医療ソーシャルワーカー



1990 年 3 月 上智大学文学部社会福祉学科卒業
 1991 年 3 月 東京共済病院で医療ソーシャルワーカーとして勤務
 資格：社会福祉士、精神保健福祉士、介護支援専門員
 VOL-Net わくわくメンバー 乳がん患者

～二胡奏者紹介～

桑木野宏子さん



1991 年より賈鵬芳氏に、2004 年より劉継紅氏に二胡を師事。
 これまでに東京芸術劇場、NHKホール、人見記念講堂、愛知体育館、北とぴあ、中野サンプラザなどでコンサートへのゲスト出演のほか、福岡ブルーノートや南青山マンダラなどライブハウス出演、俳優座や下北沢駅前劇場での劇団公演での生演奏、CD録音参加、ホテルメリディアンパシフィックでの 1 ヶ月間のイベント出演など。さまざまなアーティストのサポートメンバーとしても活動。2001 年 3 月、日本アカデミー賞授賞式での演奏を務め、日本テレビで全国放映、同年より NHK「歌謡コンサート」NHK-BS「BS 日本のうた」などでの演奏多数。演奏や指導の様子は NHK ニュース「おはよう日本」や毎日新聞など各種メディアでも多数紹介される。2002 年 11 月に Della レーベルから発売された CD「紫翠水明」では 6 曲を担当。また、二胡の普及にも力を入れており、ヤマハミュージックメディアから 2001 年出版された二胡教本には執筆協力として参加し、文章全般を手がけた。2004 年 3 月発売の月刊エレクトーン増刊「二胡の演奏を楽しもう」では教則部分すべてと CD 収録の演奏を担当。2005 年 4 月、ヤマハから二胡曲集(CD 付き)を出版。
 現在はソロ活動のほか、民族音楽合奏や、ピアノの日吉真澄とのユニット「月に咲く花」など、さまざまな楽器とのコラボレーションを行っている。

ごあいさつ



代表 伊藤朋子

おかげさまで VOL-Net も 5 周年を迎えることができました。一口に 5 年と言っても、乳がんの世界では隔世の感...といったところでしょうか。治療はもちろん、インターネットの広がりや、病気の情報、患者同士の交流は、以前と比べて格段の多さになりました。また社会的にも、有名人のカミングアウトも珍しくなくなり、がんに対する関心も高まり、政治の世界でもがん対策基本法が施行されました。でも、立ち止まってみると、情報の多さに戸惑ったり、本当に必要な情報やサポートが手に入りづらかったり、まだまだ VOL-Net のやれることはありそうです。メンバーそれぞれが、治療を継続しながら、家庭に仕事に様々な役割を持ちながら、運営に携わっていますので、時間はかかりますが一つずつ形にしていきます。これからも是非皆様の声を力をお寄せください、一緒に創っていきましょう。



VOL-Net 5 年間のあゆみ

2002年		2005年	
4月27日	声を聴き合う患者達とネットワーク「VOL-Net」発足 第1回運営ミーティング	1月22日	ファシリテーション・トレーニング(メンバー対象)・聴き合いの会
8月18日	乳がん術後のセクシュアリティアンケート実施	2月27日	聴き合いの会
8月26日	VOL-Net ホームページ開設	4月3日	勉強会:「乳がん術後のリンパ浮腫対策」佐藤佳代子先生(後藤学園附属リンパ浮腫治療室室長) 原田和江先生(和光鍼灸治療院長)
9月29日	勉強会:「乳がん術後のセクシュアリティ」高橋 都先生(東京大学大学院医学系研究科)	6月5日	聴き合いの会
10月18日	術後、治療中・後のおしゃれについてアンケート実施	8月1日	「乳がん治療のフローチャート」ホームページ公開
11月24日	勉強会:「身体にやさしい太極拳と呼吸法」奈良雅之先生(目白大学人間社会学部助教授)	8月3日	がん患者ネット主催チャリティコンサートに参加
12月8日	「患者が書いたやさしい乳がん用語集」ホームページ公開	8月13日	勉強会:「診察室からのメッセージ」～最近の乳がん治療情報とコミュニケーション考～ 清水 哲先生(横浜南共済病院 外科部長)
12月23日	第1回「With you～あなたとプレストケアを考える会～」参加・発表	9月10日	聴き合いの会
2003年		10月22日	メンバーズイベント「ホテル de ランチ&レクリエーション」
1月23日	第3回「VOL-Net の会」開催	11月5日	勉強会:「誤解していませんか?緩和医療」～苦痛のない、あたりまえの毎日を送るために～ 向山雄人先生(癌研究会 有明病院 緩和ケア科部長)
2月15日	～生と美とわくわくを紡ぐ～「私のおしゃれ探究会」開催	2006年	
3月1日	静岡がんセンター主催 患者会班会議にて活動報告	1月15日	がん治療認定医制度懇談会に参加
3月21日	第4回「VOL-Net の会」開催	1月17日	2,3のがん患者団体が川崎厚生労働大臣に面会
3月31日	「セクシュアリティに関するアンケート」調査報告書発行	1月19日	聴き合いの会
5月25日	勉強会:「自分の病気をもっと知ろう」～病理その他の検査について～ 馬場紀行先生(東京共済病院外科部長)	2月18日	勉強会:「薬物療法の基礎知識」徳永伸也先生(大阪市立総合医療センター 臨床腫瘍科)
6月12日	第11回「日本乳癌学会総会」(新潟市)にブース出展	3月19日	第2回がん患者大集会(NHKホール)に共催団体・実行委員として参加
6月14日	「コムケアフォーラム2003 in 東京」に参加・出展	4月23日	聴き合いの会
7月27日	勉強会:「乳がん患者にやさしいアロマ」～こころとからだにやさしいリラクサアロマ Part1～ 岸原千雅子さん(IFA 国際アロマセラピスト連盟認定アロマセラピスト)	5月28日	テーマ勉強会:「乳がんと放射線治療」山下浩介先生(神奈川県立がんセンター放射線治療科)
9月14日	勉強会:「乳がん手術後のホルモン療法」～ホルモン療法(抗ホルモン療法)の基礎と副作用について～ 吉村吾郎先生(和歌山県立医科大学紀北分院助教授)	6月20日	聴き合いの会
10月5日	勉強会:「乳がん手術後のホルモン療法」～ホルモン療法(抗ホルモン療法)の基礎と副作用について～ 長内孝之先生(東京医科歯科大学外科医局長)	7月29日	ファシリテーション・トレーニング
10月19日	横浜女性フォーラム フォーラムまつり 2003 にブース出展	患者同士の気軽に話せる場作り体験報告&情報交換会	
10月26日	乳がん患者に「やさしいアロマの会」～秋の夜長はアロマと一緒に～ 岸原千雅子さん(IFA 国際アロマセラピスト連盟認定アロマセラピスト)	8月27日	勉強会:「乳がんと病理検査 - もっとくわしく知るために - 」 馬場紀行先生(東京共済病院 外科部長)
11月23日	第1回「VOL-Net 総会」 基調講演:「乳がんの抗がん剤治療」～術後補助療法・再発治療の抗がん剤治療について～ 勝俣範之先生(国立がんセンター中央病院 薬物療法室医長)	9月23日	聴き合いの会
12月18日	第9回「VOL-Net の会」	10月29日	がん患者ネット主催チャリティイベント「医と可笑し」に参加
2004年		11月3日	メンバーズイベント「ドクターとおしゃべりランチ」
1月31日	乳がん患者に「やさしいアロマの会」開催～体も心もくほかほかになるうねっ!～ 岸原千雅子さん(IFA 国際アロマセラピスト連盟認定アロマセラピスト)	11月12日	聴き合いの会
2月1日	メンバーの一部が独立し、がん患者のサポートサービスを行う有限会社 VOL-NEXT 設立	12月2日	テーマ勉強会:「- 分かり合いたい - 患者の気持ち、家族の気持ち」高橋都先生(東京大学大学院医学系研究科健康学習・教育学分野助手) 小池真規子先生(目白大学人間社会学部心理カウンセリング学科教授・臨床心理士)
3月20日	「聴き合いの会」と二胡とピアノのミニコンサート～こころを癒す美しい音色に春を感じてみませんか～ ユニット「月に咲く花」(二胡 桑木野宏子さん、ピアノ 日吉真澄さん)	12月13日	厚生労働省の第2回がん対策の推進に関する意見交換会にて、19の患者会の一つとして意見発表
6月26日	聴き合いの会	2007年	
8月7日	勉強会:「乳房再建 ABC」～自家組織・インプラント、一期的再建・二期的再建～ 森弘樹先生(東京医科歯科大学形成外科) 長内孝之先生(東京医科歯科大学乳癌外科)	2月4日	VOL-Net ミニコンサート&聴き合いの会
8月30日	【LOVEVOL LETTER】メルマガ版創刊号発行	3月3日	勉強会:「乳がん抗ホルモン療法 - 自分に合うレシピを探そう! - 」吉村吾郎先生(市立岸和田市民病院 乳腺科部長)
9月18日	聴き合いの会	4月15日	聴き合いの会
10月1日	VOL-Net ホームページリニューアル	5月12日	勉強会:「～むくみ、しびれ、だるさ解消!手軽にできるセルフマッサージ」大井奈菜子先生(国際ヘルス&ホリスティック・セラピスト)
10月16日	メンバーズイベント「コスモスを見ながら、秋の美味しい空気の中でバーベキュー!」	6月29・30日	第15回 日本乳癌学会学術総会(横浜市)にブース出展
11月7日	VOL-Net 2周年記念講演会「もっと知りたい!乳がん抗ホルモン療法の効果と副作用」 宇津木久仁子先生(癌研究会附属病院 婦人科) 佐治重衡先生(東京都立駒込病院 臨床試験科・乳腺外科)	7月28日	ファシリテーション・トレーニング 聴き合いの会
12月1日	「セクシュアリティに関するアンケート」調査報告書改訂	8月12日	勉強会:「乳房再建のいろいろ～医師&体験者に聞いてみませんか～」岩平佳子先生(プレストサージャリークリニック) 武石明精先生(東京慈恵会医科大学形成外科准教授)
		9月29・30日	リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2007 東京に実行委員として参加
		10月7日	聴き合いの会